



はまだより

2013(平成25年)7. 1.

学校長 西田 秀雄

<http://izumiotsu-ed.jp/e-hama/hp>

学校教育目標 「心豊かに、たくましく生きていく児童の育成」

(知) 話を聞き、よく考える子

(徳) あいさつができ、きまりを守り、やさしく思いやりのある子

(体) 丈夫でたくましい子



自然との出会い、感動・・・

梅雨の晴れ間に通学路の道端に咲く紫陽花をながめると、赤、ピンク、むらさき色等の花が道行く人々の目を楽しませてくれています。でも、なぜ同じ紫陽花なのにこんなにも色が違うのだろうか、と思います。1年生が育てているアサガオもツルが伸びて大きくなりました。「あれっ、なんで?」「どうして、ツルが左巻きになるの?」「みんないっしょなん?・・・」など窓の外から子どもたちの元気な声が聞こえてきました。子どもは本来、知的好奇心、探求心が旺盛なものです。子どもたちにとっては、学校だけでなく、地域社会、家庭、自然、すべてが学習の場であり、それは、名探偵コナンや推理小説を読んで、本の世界に入り込んだのと同じようなものです。子どもたちは、いろいろな経験をしながら、ワクワク、ドキドキ、しながら真理を追究していくのです。しかし、最近は早く答えが知りたいと結果ばかり気にする子どもたちが、多くなっています。周りの大人が「早くできる方が、いいことなんだ。」ということを要求しすぎるからかもしれません。先述の紫陽花の色の違いは、土壌のpH(ペーハー)、酸性度に違いがあるからです。アサガオのツルの巻き方は、すべて左巻きです。と最初から言ってしまったらどうでしょう、そこには感動などありません。はじめに「ハテナ???」という疑問を持って、課題を探求していくから「なるほど、そうか」と実感を伴って理解できたり、感動したりできるのです。

子どもたちが「もしかしたら、右巻きのツルが発見できるかも知れない。」「他に黄色い紫陽花の花の色はないのだろうか。」といった、ワクワク・ドキドキしながら新しい出会いを求めて動き始めるような働きかけをすることが、私たちには必要なことではないでしょうか。

授業参観・学級懇談会ご出席ありがとうございました。

6月13日(木)今年度2回目の授業参観・懇談会を開催しました。多数の保護者のみなさまにおいでいただき、ありがとうございました。子どもたちは少し緊張しながらも、しっかりと学習に取り組んでいたように思います。このような日頃のがんばりを認め、励ましながら、子どもたちのやる気をより高めていけるようご家庭の方でもよろしくお願ひします。

1年生 消防車写生会

24日(月)の予定でしたが、雨天のため
28日(金)に延期して行われました。

上手に描けたでしょうか??



交通安全教室も雨の為、体育館で実施しました。

交通ルールをしっかりと守るように
しましょう。



24日(月)水泳学習が始まりました。「健康チェックカード」をお忘れなく!



準備はバッチリ!だった、集団一斉下校訓練、しかし、本番当日はあいにくの雨・・・。